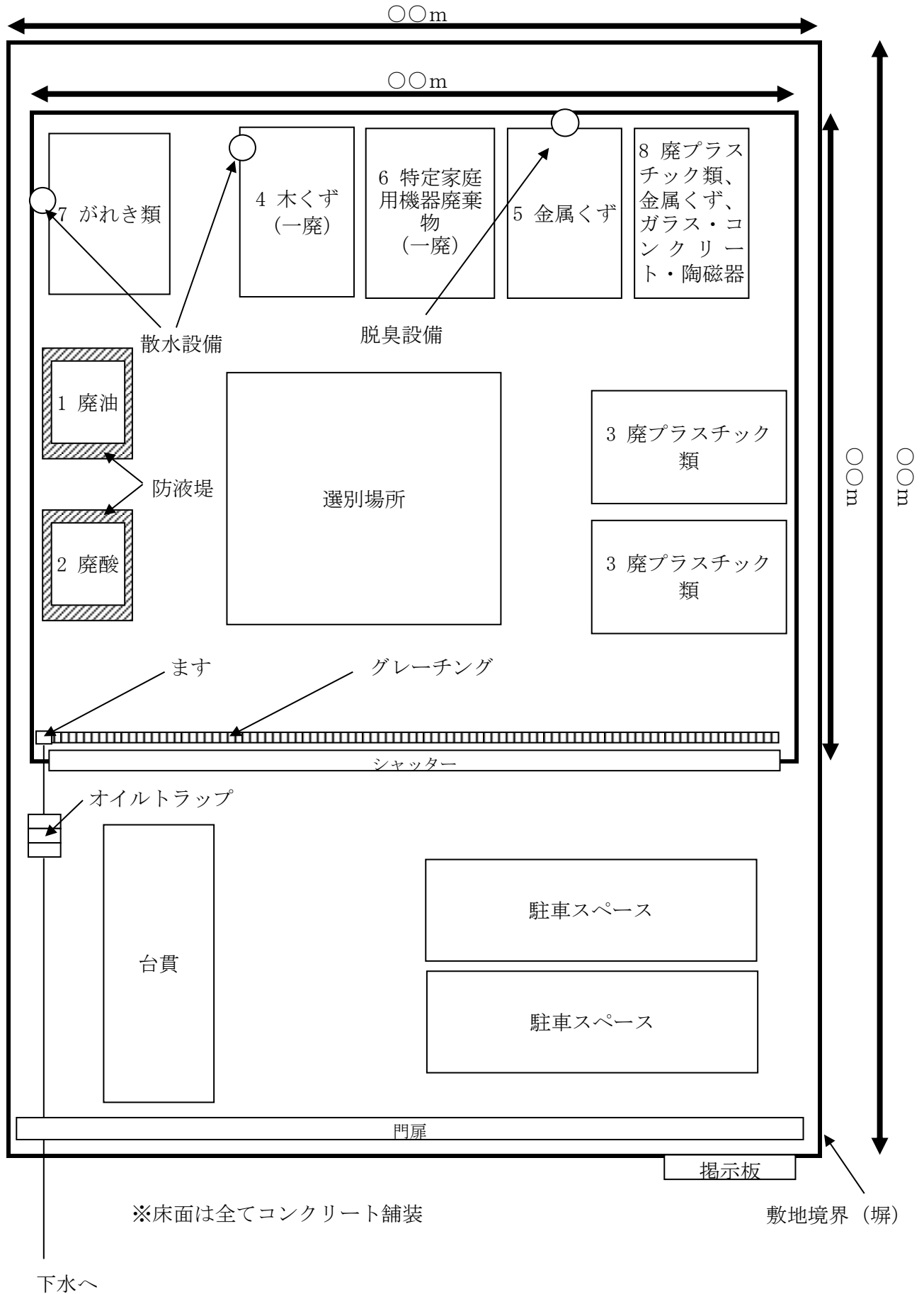


施設内配置図

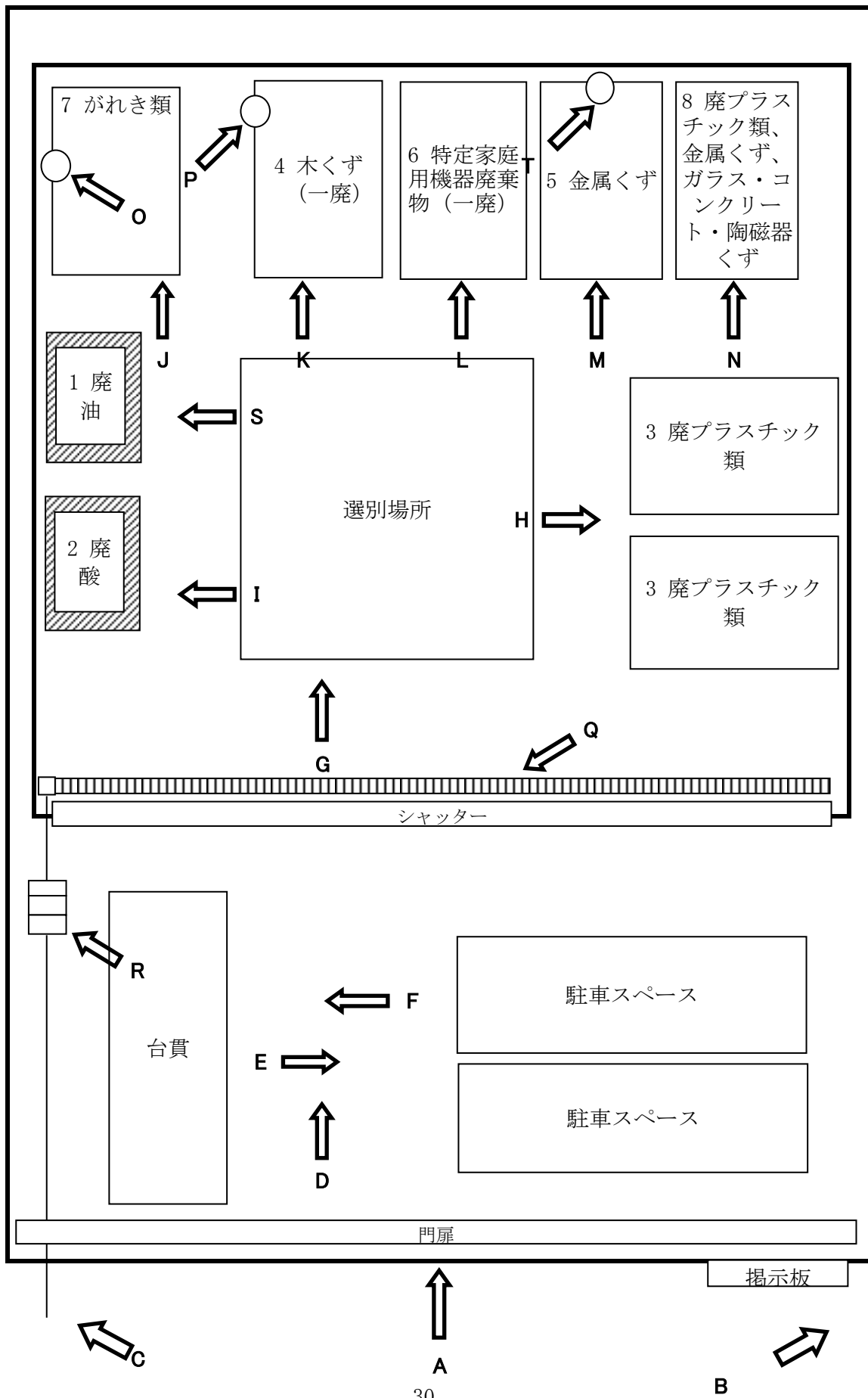


写真撮影場所を示す図面

図面中の矢印（ ⇨ ）は写真撮影場所を示す。

また、A～Tは「11 施設及び施設周辺の写真」に添付した写真を示す。

敷地境界、周辺の状況（建物等）のわかる写真も添付してください（B、C等）



作業手順説明書



廃棄物の種類		木くず			
手選別	有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無	手解体	有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無	有価物の抜き取り	有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無
作業内容		<p>(1) あらかじめ選別された状態で、自者車両に直積みし搬入し、台貫による計量を行う。</p> <p>(2) 廃棄物の荷降ろしは、建屋内で、重機を使用して行う。 また、荷降ろし作業時には散水を行う。</p> <p>(3) 車両から直接、保管場所4番に荷降ろしする。</p> <p>(4) 一定量になり次第、自者車両に積み込んで搬出する。</p> <p>(5) 搬出時には、台貫による計量を行う。</p>			

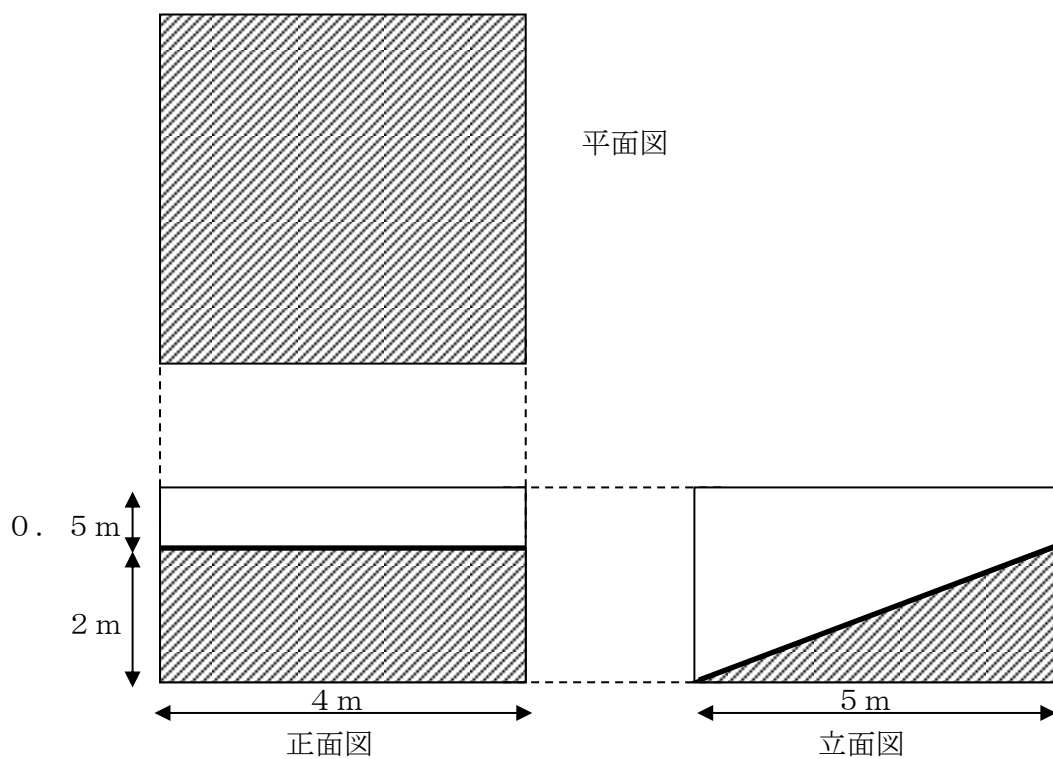
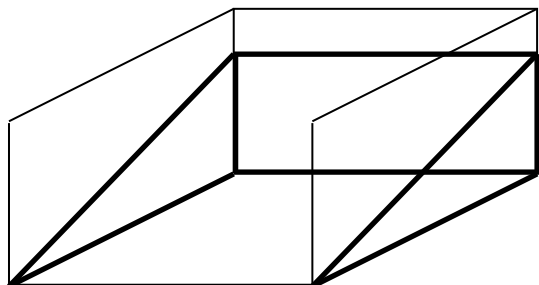
廃棄物の種類		特定家庭用機器廃棄物			
手選別	有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無	手解体	有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無	有価物の抜き取り	有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無
作業内容		<p>(1) あらかじめ選別された状態、自者車両に直積みし搬入し、台貫による計量を行う。</p> <p>(2) 廃棄物の荷降ろしは、建屋内で、重機を使用して行われる。</p> <p>(3) 車両から保管場所6番に荷降ろしする。保管中はシート掛けを行う。</p> <p>(4) 一定量になり次第、建屋内で、自者車両に重機で積み込み、搬出する。</p> <p>(5) 搬出時には、台貫による計量を行う。</p>			

保管場所の図面および容量計算

番号	4	廃棄物の種類	木くず
保管方法	直置き	保管量	20 m ³

【保管場所の図面】 (注) 内寸法で記載してください

・保管場所 (細線は壁を表す)



【保管場所の容量計算】

保管容量： $2\text{ m} \times 4\text{ m} \times (1/2) \times 5\text{ m} = 20\text{ m}^3$

施設清掃に関する説明

対象物	頻度	方法
保管場所	毎日	<ul style="list-style-type: none"> ・高温高圧洗浄機で洗浄する。
保管容器	毎日	<ul style="list-style-type: none"> ・高温高圧洗浄機で洗浄する。 ・定期的買い替えを行う。
排水溝	週1回	<ul style="list-style-type: none"> ・汚泥を除去する。 ・高温高圧洗浄機で洗浄する。
排水ます	週1回	<ul style="list-style-type: none"> ・汚泥を除去する。 ・高温高圧洗浄機で洗浄する。
オイルトラップ	週1回	<ul style="list-style-type: none"> ・汚泥を除去する。 ・高温高圧洗浄機で洗浄する。
	月1回	<ul style="list-style-type: none"> ・清掃業者による清掃を行う。
車両	毎日	<ul style="list-style-type: none"> ・自社洗車場にて高温高圧洗浄機で清掃する。

生活環境の保全対策に関する説明

生活環境への影響	発生が想定される場所	防止対策
粉じんの飛散	<ul style="list-style-type: none"> ・選別作業場所 ・木くず保管場所 	<ul style="list-style-type: none"> ・木くず保管場所に散水設備を設置し、作業中は必ず散水を行う。 ・作業中は必ずシャッターを閉める。
悪臭	<ul style="list-style-type: none"> ・各保管場所 ・排水溝、排水ます、オイルトラップ 	<ul style="list-style-type: none"> ・保管場所の清掃を毎日行う。 ・排水溝、排水ます、オイルトラップを定期的に清掃する。 ・場内に脱臭設備を設置する。 ・消臭剤を常備し、適宜使用する。
騒音	<ul style="list-style-type: none"> ・選別作業場所 ・各保管場所 	<ul style="list-style-type: none"> ・車両から落下させての荷降ろしは行わない。 ・作業中は必ずシャッターを閉める。
振動	<ul style="list-style-type: none"> ・選別作業場所 ・各保管場所 	<ul style="list-style-type: none"> ・車両から落下させての荷降ろしは行わない。
有害物質の漏洩	<ul style="list-style-type: none"> ・特定家庭用機器廃棄物保管場所 	<ul style="list-style-type: none"> ・雨水が当たらない場所で、シート掛けし、保管する。
地下浸透	<ul style="list-style-type: none"> ・施設全体 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の床面は全てコンクリートで舗装されている。
害虫の発生	<ul style="list-style-type: none"> ・各保管場所 	<ul style="list-style-type: none"> ・保管場所の清掃を毎日行う。 ・排水溝、排水ます、オイルトラップを定期的に清掃する。 ・殺虫剤を常備し、適宜使用する。
その他		<ul style="list-style-type: none"> ・車両のアイドリングストップを励行する。